

# 厚生常任委員会資料

令和7年1月23日

福祉保健部

## 目次

## その他報告事項

- ・ 「宮崎県こども未来応援プラン」(宮崎県こども計画)の最終案 3 - 8 ページ
- ・ 青少年自然の家について 9 - 12 ページ

## 「宮崎県こども未来応援プラン」（宮崎県こども計画）の最終案

こども政策課

### 1 計画の主な内容

- はじめに
- 第1章 こども・若者や子育て家庭を取り巻く状況
  - ・少子化の現状、子育ての現状等について、結婚・子育て意識調査や統計資料を基に記載
- 第2章 「子ども・若者プロジェクト」の推進
- 第3章 計画の基本的考え方
  - ・基本理念、5つの基本的視点について記載
- 第4章 各種施策の推進
  - ・今後5年間に取り組むべき施策について、9つの施策の柱を設定
  - ・計画に掲げる施策の成果を評価・点検する指標として、5つの重点成果指標、33の個別成果指標を設定
- 第5章 幼児教育・保育等の提供体制
  - ・幼児教育・保育に係る量の見込みと提供体制等、子ども・子育て支援法に基づく項目を記載
- 第6章 計画の推進方針
  - ・計画の推進体制、進捗管理について記載

※別冊「宮崎県こども未来応援プラン（最終案）」及び「宮崎県こども未来応援プラン（最終案）の概要」

## 2 素案からの主な変更概要

- 計画の名称について、「こどもわけもん政策モニター」の意見も踏まえ決定
- 「第1章 こども・若者や子育て家庭を取り巻く状況」に、保育所等の施設数や入所率、教育・保育施設の従事者数など、教育・保育サービス等の状況について追加
- 「第3章 計画の基本的考え方」の基本理念について、「こどもわけもん政策モニター」の意見も踏まえ修正
- 「第4章 各種施策の推進」について、パブリックコメントや宮崎県子ども・子育て支援会議、「こどもわけもん政策モニター」の意見も踏まえ修正  
また、「重点成果指標」に新たに指標を追加したほか、「こどもわけもん政策モニター」に対するアンケート調査の結果を基に目標値を設定

## その他報告事項

## 3 最終案の検討過程における主な意見

## (1) パブリックコメント

- ① 募集期間：令和6年12月6日（金）～令和7年1月6日（月）
- ② 意見件数：6件（5名）
- ③ 意見の要旨と県の考え方

No	該当ページ	意見の要旨	県の考え方・最終案への反映箇所
1	P27	基本理念に「こどもは地域の宝」との記載があるが、地域における子育て環境についての文言がないため、地域で育つこども達という視点を入れてほしい。	「地域全体でこどもや子育て家庭を支えていくことが重要である」と文言を追加。
2	P35	こどものいる場所での喫煙・受動喫煙は止めるべきとの周知徹底が必要なため、計画に同様の趣旨を盛り込んでほしい。	施策の柱2－（4）に、たばこも含めたこどもの健康に関する項目として「こどもの生活習慣の改善・生活習慣病予防に向けた普及啓発」を追加。
3	P36	「こども食堂」について、必ずしも貧困対策というよりは、地域コミュニティ形成の位置付けの役割が増しているのではないか。	「こども食堂」は貧困対策の取組のほか、地域コミュニティ形成の位置付けもあることから、それも踏まえた表現に修正。
4	P49	「こどもの居場所づくり」について、こども食堂とフードバンクを並記すると、フードバンクが居場所であるかのような誤解を与える。また、こどもの居場所としては、民間主導でフリースクールや学校カフェ等が進んでいることから、「学習支援、フリースクール、学校カフェ」等への支援を追記してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「フードバンク」が居場所であるかのような誤解を招かない表現に修正。</li> <li>・「学習支援」については、施策の柱3－（1）に記載。こどもの居場所としてのフリースクール等への支援については引き続き検討していく。</li> </ul>

## その他報告事項

## (2) 宮崎県子ども・子育て支援会議

- ① 開催日：令和6年11月14日（木）
- ② 意見の要旨

No	意見の要旨
1	人権を尊重する意識の醸成等については、学校教育だけでなく保育に携わる方にも必要ではないか。
2	「こども・若者の健やかな育ちの実現」の中に、リプロダクティブ・ライツ（性と生殖に関する権利）についても追記してほしい。
3	こどもへの性教育は非常に重要な取組であるが、親世代も対象にしていくことで、お互いを尊重し合い、2人目、3人目に繋がっていくのではないか。
4	こどもが生まれて初めて乳幼児と触れあう方が多いので、小中高生のうちから触れあう機会を設けてほしい。
5	地域によっては産後ケア事業を受けられる施設がないことから、県内全域に行き届くようにしてほしい。
6	「質の高い幼児教育・保育の提供」の中に、「幼稚園教育要領」や「保育所保育指針」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」について追記してほしい。
7	幼児教育での経験が良い形で小学校に引き継がれるよう、幼児教育と小学校との連携を強化してほしい。
8	放課後児童クラブの児童の受入施設について、行政だけでなく民間企業も協力して取り組んでいく必要がある。
9	県外に出たこども達が宮崎に戻って働いてもらうためにはどのようにすればよいのか考えてほしい。
10	男性の育児休業取得促進も重要だが、男性が積極的に子育てに関われる働き方も必要ではないか。
11	若者が家庭を持つこと、こどもを持つことに幸せを感じてもらえるような取組や、雰囲気づくりが大切である。

## その他報告事項

## (3) こどもわけもん政策モニター

① 実施時期：令和6年12月

② 回答者数：458人

(未就学児：133人、小学生：125人、中学生：93人、高校生：107人)

③ 意見の要旨

No	意見の要旨
1	<b>【こどもの意見について】</b> <input type="checkbox"/> インターネットの活用など意見を出しやすい環境をつくってほしい。 <input type="checkbox"/> みんながどのような意見を出したのか知りたい。
2	<b>【遊びや体験活動、こどもまんなかまちづくり、健やかな育ちの実現について】</b> <input type="checkbox"/> 色々な体験ができるイベントを増やしてほしい。 <input type="checkbox"/> 学校や図書館で、もっとたくさん本を読みたい。 <input type="checkbox"/> 小さいこどもや親子で遊べる場所を増やしてほしい。 <input type="checkbox"/> こども用トイレやおむつ交換台を増やしてほしい。 <input type="checkbox"/> 性の多様性に配慮し、自分自身の性に悩むことがない社会づくりが必要。
3	<b>【教育、こどもの居場所について】</b> <input type="checkbox"/> 先生に相談しやすい環境や話す機会を増やしてほしい。 <input type="checkbox"/> 学校のトイレや遊具をきれいにしてほしい。 <input type="checkbox"/> 放課後児童クラブに空きがないので増やしてほしい。
4	<b>【魅力ある地域づくりについて】</b> <input type="checkbox"/> 若者が戻ってきたいと思えるような魅力ある宮崎にしてほしい。
5	<b>【経済的負担の軽減、地域の子育て支援について】</b> <input type="checkbox"/> 保育料や高等教育費、給食費を無償化してほしい。 <input type="checkbox"/> 奨学金制度や進学のための経済的支援を拡充してほしい。 <input type="checkbox"/> 子育て支援に関して地域間の格差が生じないようにしてほしい。 <input type="checkbox"/> 子育てを支援してくれるサービスが増えてほしい。 <input type="checkbox"/> 延長保育を充実してほしい。
6	<b>【共働き・子育てについて】</b> <input type="checkbox"/> 父親の育児のスキルアップを図ってほしい。 <input type="checkbox"/> 育児のための特別休暇制度や短時間勤務制度等を充実してほしい。
7	<b>【計画の見せ方について】</b> <input type="checkbox"/> 分かりやすいパンフレットや冊子を作成してほしい。 <input type="checkbox"/> 学校の授業等で取組が分かる機会を増やしてほしい。

## その他報告事項

## 4 策定に係るこれまでの対応及び今後のスケジュール

- 6月 常任委員会報告（策定概要）
- 7月 子育て応援本部会議（骨子案）
- 8月 宮崎県子ども・子育て支援会議（骨子案）
- 9月 常任委員会報告（骨子案）
- 11月 宮崎県子ども・子育て支援会議（計画素案）
- 12月 常任委員会報告（計画素案）  
パブリックコメント及び「こどもわけもん政策モニター」へのアンケート調査
- 1月 常任委員会報告（最終案）  
宮崎県子ども・子育て支援会議（最終案）
- 2月 子育て応援本部会議（最終案）  
議案提出

その他報告事項

## 青少年自然の家について

こども家庭課

### 1 設置目的

自然体験活動、野外活動、スポーツ活動、交流活動や集団宿泊生活を通じて、規律・協同・友愛・奉仕の精神を体験的に学習し、豊かな情操や社会性を養うとともに、社会変化に主体的に対応し、新たな時代を切り拓いていく気概を持ち、心身ともに調和のとれた青少年の健全育成を目的とする。

〔参考：昭和48年11月 文部省社会教育局長通知「公立少年自然の家について」〕

少年自然の家においては、少年に学校や家庭では得がたい体験をさせ、それによって次に掲げる教育目標の達成に努めること。

- (1) 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や敬虔<sup>けいけん</sup>の念を育てること。
- (2) 集団宿泊生活を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養うこと。
- (3) 野外活動を通じて、心身を鍛錬すること。

### 2 施設の概要及び経緯

	所在地	開所	建物規模	敷地面積	建築面積	施設内容	宿泊収容
青島	宮崎市	S50.9月	本館：地上3階、地下1階 総合研修館：地上2階	53,843㎡	5,526㎡	宿泊室、研修室、体育館、食堂、運動広場、キャンプ場等	304名
むかばき	延岡市	S58.4月	地上3階	20,379㎡	4,196㎡	宿泊室、研修室、体育館、食堂、運動広場、天体観測ドーム等	200名
御池	都城市	H3.10月	地上2階	43,163㎡	4,210㎡	宿泊室、研修室、体育館、食堂、運動広場、キャンプ場等	200名

〔設置～平成17年度まで〕

青島	総合青少年センターを知事部局、少年自然の家を教育委員会が設置し、知事部局が管理 (管理委託：宮崎県青少年研修協会)
むかばき	少年自然の家として教育委員会が設置 (直営)
御池	少年自然の家として教育委員会が設置 (直営)



〔平成18年度～〕

公社等改革や施設管理の一元化、民間事業者のノウハウの活用などの観点から、3施設を知事部局で一体的に管理するとともに、指定管理者による管理を開始。  
 (指定管理者：学校法人 宮崎総合学院)  
 (R6指定管理料：301,690千円)

その他報告事項

3 事業内容

児童生徒をはじめとする利用者の受入事業のほか、時流に合わせた効果的な主催事業を企画し、周辺の自然環境を生かした自然体験活動や集団生活体験活動など、様々な体験活動を提供している。

なお、3施設とも、教員免許や自然体験活動指導者、防災士などの有資格者を複数配置しており、児童生徒の活動の際に、的確な指導を実施できる体制を整えている。

【自主企画事業の例】※各施設、年12回以上の自主企画事業を実施

〔3施設共通〕

8月 「サマーキャンプ」  
子どもだけで自然体験活動やキャンプを実施。

〔むかばき青少年自然の家〕

4月・1月 「チャレンジ山楽隊」  
むかばき山の自然を観察しながら登山を楽しむ。  
11月 「きらきらナイト」  
天体ドーム・望遠鏡で冬の星空を観察する。

〔御池青少年自然の家〕

4月・8月・11月 「レッツトライ山登り」  
御池周辺の自然を観察しながら登山を楽しむ。  
10月 「かわいい子には旅を！！」  
小学校低学年生が親元を離れ1泊2日で体験活動を行う。  
2月 「みいけイングリッシュキャンプ」  
ALTの先生と英語を使いながら1泊2日で屋外活動やオンラインで外国との交流などを行う。

〔参考 令和6年度主催事業案内（青島）〕

**青島青少年自然の家**  
令和6年度主催事業案内

4/21 11/9 3/20 アスレチック 開放DAY 午前 未就学児を含む家族 午後 小学生以上	5/18~19 1泊2日 げんキッズキャンプ① 小学生(学年未定) 40名	6月予定 あおしまリン 小学生を含む家族 30名
8/18~22 4泊5日 サマーキャンプinみやざき 小学4年生~中学生 36名	9/29 ひなたこどもフェスティバル 子ども~おとな	10/19~20 1泊2日 あおしまファミリーキャンプ 未就学児を含む家族 40名
1/25~26 1泊2日 げんキッズキャンプ② 小学生(学年未定) 40名	2/23 わくわく自然の家まつり 子ども~おとな	3/8 目指せ！山頂 小学生~一般50名
5/18~19 1泊2日 教育施設ボランティア養成講座 中学生~一般 30名	日程未定 野外教育のススメ 教育関係者 ふれあいスクール 小学生~中学生 青島の夜空を楽しませNight 11月~12月予定 日帰り 子ども~おとな 自然の家杯グランドゴルフ大会 日程未定 日帰り 地域住民	

宮崎県青島青少年自然の家  
お問い合わせ 0985-58-1711 aoshima.msg@gmail.jp  
募集内容等は、QR・HP等でチェック  
青島青少年自然の家 検索

その他報告事項

## 4 利用実績

### (1) 施設ごとの利用延べ人数

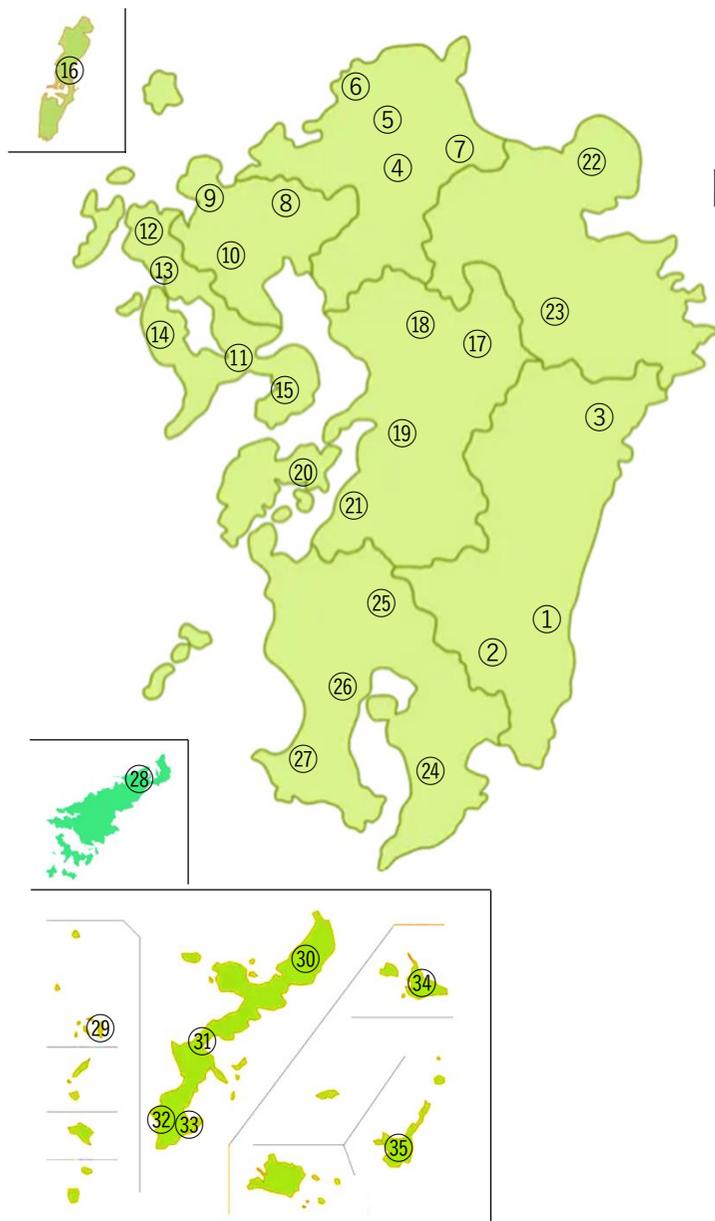
	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R元～R5年度計
青島青少年自然の家	63,142	24,961	24,787	38,064	48,085	199,039
むかばき青少年自然の家	31,601	11,020	12,644	15,976	24,856	96,097
御池青少年自然の家	34,689	10,892	10,075	13,350	17,230	86,236
計	129,432	46,873	47,506	67,390	90,171	381,372

### (2) 目的別の利用延べ人数

		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R元～R5年度計	(割合)
学校行事	保育園、幼稚園	8,360	5,043	5,091	5,936	6,893	31,323	42%
	小学校	24,369	18,203	19,397	22,869	22,412	107,250	
	中学校	5,636	394	1,715	1,924	3,131	12,800	
	高校	4,907	242	406	237	2,462	8,254	
		<b>43,272</b>	<b>23,882</b>	<b>26,609</b>	<b>30,966</b>	<b>34,898</b>	<b>159,627</b>	
学校単位の活動 (部活動等)	小学校	1,754	518	804	583	1,646	5,305	10%
	中学校	2,979	169	108	239	1,232	4,727	
	高校	13,371	1,171	1,728	4,668	6,032	26,970	
		<b>18,104</b>	<b>1,858</b>	<b>2,640</b>	<b>5,490</b>	<b>8,910</b>	<b>37,002</b>	
スポーツ・レクレー ション等	少年団体等	26,873	10,586	8,734	16,292	22,703	85,188	26%
	専門学校、大学等	5,039	1,055	544	2,546	4,221	13,405	
		<b>31,912</b>	<b>11,641</b>	<b>9,278</b>	<b>18,838</b>	<b>26,924</b>	<b>98,593</b>	
施設主催事業	主に児童・生徒	<b>32,591</b>	<b>8,377</b>	<b>7,402</b>	<b>9,737</b>	<b>15,516</b>	<b>73,623</b>	19%
研修等	企業等	<b>3,511</b>	<b>1,050</b>	<b>1,567</b>	<b>2,288</b>	<b>3,792</b>	<b>12,208</b>	3%
その他の利用		<b>42</b>	<b>65</b>	<b>10</b>	<b>71</b>	<b>131</b>	<b>319</b>	0%
計		<b>129,432</b>	<b>46,873</b>	<b>47,506</b>	<b>67,390</b>	<b>90,171</b>	<b>381,372</b>	

その他報告事項

5 九州内の状況



・国立は独立行政法人国立青少年教育振興機構が管理。  
 ・県立は指定管理者が管理している施設が多い。  
 (下線の施設は直営(大分県、鹿児島県。福岡県は一部直営。))

国・県立施設一覧

※( )内は宿泊定員

【宮崎県】

- ① 県立青島青少年自然の家(304)
- ② 県立御池青少年自然の家(200)
- ③ 県立むかばき青少年自然の家(200)

【福岡県】 ※別に市立青少年自然の家あり

- ④ 国立夜須高原青少年自然の家(328)
- ⑤ 県立社会教育総合センター(500)
- ⑥ 県立玄海の家(260)
- ⑦ 県立英彦山青年の家(474)

【佐賀県】

- ⑧ 県立北山少年自然の家(236)
- ⑨ 県立波戸岬少年自然の家(300)
- ⑩ 県立黒髪少年自然の家(208)

【長崎県】 ※別に市町立青少年自然の家あり

- ⑪ 国立諫早青少年自然の家(400)
- ⑫ 県立世知原少年自然の家(-)
- ⑬ 県立佐世保青少年の天地(450)
- ⑭ 県立西彼青年の家(100)
- ⑮ 県立千々石少年自然の家(250)
- ⑯ 県立対馬青年の家(80)

【熊本県】

- ⑰ 国立阿蘇青少年交流の家(400)
- ⑱ 県立菊池少年自然の家(208)
- ⑲ 県立豊野少年自然の家(200)
- ⑳ 県立天草青年の家(250)
- ㉑ 県立あしきた青少年の家(300)

【大分県】 ※別に市立青少年自然の家あり

- ㉒ 県立香々地青少年の家(324)
- ㉓ 県立九重青少年の家(304)

【鹿児島県】 ※別に市立青少年自然の家あり

- ㉔ 国立大隅青少年自然の家(300)
- ㉕ 県立霧島自然ふれあいセンター(215)
- ㉖ 県立青少年研修センター(346)
- ㉗ 県立南薩少年自然の家(200)
- ㉘ 県立奄美少年自然の家(184)

【沖縄県】

- ㉙ 国立沖縄青少年交流の家(160)
- ⑳ 県立名護青少年の家(250)
- ㉑ 県立石川青少年の家(200)
- ㉒ 県立糸満青少年の家(264)
- ㉓ 県立玉城青少年の家(256)
- ㉔ 県立宮古青少年の家(198)
- ㉕ 県立石垣青少年の家(135)